

Vol.9 令和7年3月発行

# 生活支援コーディネーター NEWS

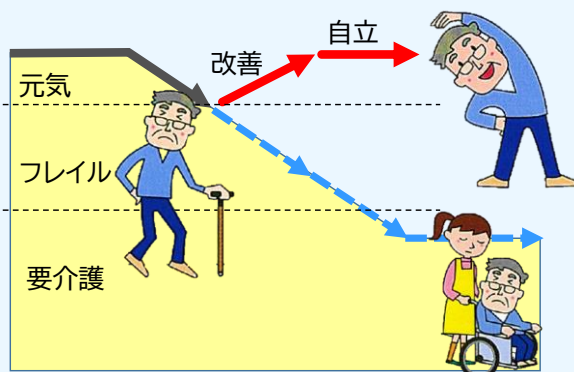
★みんなの知恵と力を合わせて  
自分らしく暮らし続けられる磐田を目指して！！

## 【生活支援コーディネーター(SC)とは！】

地域にある資源を活かして、地域の支え合いを推進する役割を担うのがSCです。磐田市の将来をより良くするための調整役として、地域の様々な活動と活動、人と人を“つなぐ”支援をしています。

(※SCは、市福祉政策課職員と市社協職員が担っています。)

## 地域リハビリテーション活動支援事業が始まりました



磐田市では、フレイル状態の方を自立に導く「地域リハビリテーション活動支援事業」を今年度から開始しています。

リハビリの専門職である理学療法士や作業療法士等が、地域包括支援センターの職員と一緒に自宅を訪問し、あなたの望む暮らしを取り戻すために、身体機能の回復や住宅環境についてアドバイスなどをおこなっています。

SC(生活支援コーディネーター)は、地域で行われている活動の紹介など、望む暮らしを維持するための支援を地域包括支援センター職員と連携して行っています。

### フレイルとは？

加齢に伴い身体のような機能が低下することによって、健康障害に陥りやすい状態をいいます。しかしフレイルは、早く対策をすれば健康な状態に戻る可能性があります。

## 長野地区

### 小地域ケア会議 ～第2層協議体の活動～ 「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように」

長野地域づくり協議会福祉部会では、令和6年12月5日、地域課題について話し合う『小地域ケア会議』を開催し、94名が参加しました。

高齢者の困り事を自分事と捉え、生活支援や住民同士の繋がり、助け合いについて考え、意見を出し合いました。

グループワークでは、多くの住民から「言ってくれば手伝うよ！」という声が聞かれ、福祉部会役員からも、「大変だったけどやって良かった！改めて長野は良い地域だな、と思った」との感想が聞かれました。

会議には地域住民のほか、行政、市社協、地域包括支援センター、ケアマネジャー、訪問看護師、障害者相談支援センターなど、多くの専門職が参加し、住民の声に耳を傾ける貴重な機会となりました。今後も「誰もが住みやすい長野地区」を目指し、地域とともに、次の活動へと繋げていきます。



## 今之浦地区

### 笑顔あふれる 子育てサロン 「いっちゃん広場」



今之浦のいっちゃん  
(いマノウラ1を図案化)

今之浦地区まちづくり協議会では、子育て支援事業として、サロン「いっちゃん広場」を開催しています。0歳から就学前のお子さんとその保護者を対象としています。「子どもたちにふれあいの機会をつくって、子育て世代を応援したい」という地域の思いと、「地域の同世代の子どもと知り合いたい、仲良くなりたい」という子育て世代の声が形となっています。

地域のボランティアの皆さんと子育てに詳しい専門職の皆さんの、とてもあたたかな眼差しに囲まれて、安心して楽しく過ごせます。



編集／発行

社会福祉法人 磐田市社会福祉協議会

〒438-0077 磐田市国府台57-7

TEL 0538-37-9617

FAX 0538-37-4866

磐田市社会福祉協議会  
マスコット  
キャラクター ふくぴー

